

目

次

C O N T E N T S

総 論

1 小児の特徴	白木和夫	1
① 常に成長，発達している		1
② 生理機能の一部は発展途上である		1
③ 小児独特の疾患が多い		1
④ キャリーオーバー		1
⑤ 成人で顕症化する疾患の 小児期からの予防		2
⑥ 家族との関係		2
2 成 長		3
① 正常小児の身体発育	高田 哲	3
① 体 重		3
② 身 長		4
③ 頭囲・胸囲		4
④ 大泉門		4
② 骨年齢・生歯		4
① 骨年齢		4
② 生 歯		5
③ 成 長 の 評 価	伊藤善也	7
① 評価の指標		7
② 身体計測値の評価		8
③ 発育指数		8
④ 思春期の身体の変化		9
① 思春期の考え方		9
② 思春期の身体発育経過		9
3 発 達		11
① 血液・免疫	小田 慈	11
① 血液系の発達		11
② 免疫系の発達		11
② 生理機能の発達		12
① 心拍・血圧・呼吸・体温	田崎 考	12
② 水分代謝(腎機能)	岡田晋一	13
③ 消化吸収機能	白木和夫	14
③ 運動機能の発達	前川喜平	16
① 主な粗大運動発達		16
② 運動発達の順序		17
③ 微細運動発達		17
④ 精神発達		18
⑤ 子どもの特性と養育環境による発達の変化		20
① 健常児で運動機能が遅れた時に 考えること		20
② 発達障害，発達障害類似の 乳幼児の増加		20
③ 発達障害にみられやすい症状		21
⑥ 発達の評価法	永井利三郎	21
① 問診と観察による マイルストーンの評価		21
② 反射の評価による発達年齢の評価		22
③ 発達検査法を用いた発達年齢の評価		22

4 栄 養	児玉浩子 …… 26
①日本人の食事摂取基準 …… 26	
②乳児期の栄養 …… 27	
① 乳児期前半 …… 27	
② 母乳の利点・留意点および 母乳栄養の推進 …… 27	
5 フィジカルアセスメント	34
①バイタルサイン …… 田崎 考 …… 34	
②意識状態の評価 …… 宮坂勝之 …… 36	
① 意識とは …… 36	
② 意識状態の評価 …… 36	
③ 意識の神経経路 …… 37	
④ 意識障害の評価 …… 37	
③頭頸部 …… 永井利三郎 …… 40	
① 形態, 外表, 毛髪 …… 40	
② 目, 耳, 鼻 …… 41	
③ 口 腔 …… 41	
④ 頸 部 …… 42	
④胸部の診察 …… 田崎 考 …… 42	
① 視診と触診(打診) …… 42	
⑤腹 部 …… 白木和夫 …… 44	
6 保 健	衛藤 隆 …… 53
①小児保健と行政・福祉 …… 53	
②死亡統計 年齢別死因 …… 56	
7 小児医療に関する倫理的問題	松田一郎 …… 62
①生命倫理の基本原則 …… 62	
②小児科臨床における倫理問題 …… 63	
① 自己決定権 …… 63	
② インフォームド・コンセント, インフォームド・アセント …… 63	
③ パターナリズム …… 64	
④ 守秘義務 …… 65	
⑤ 真実の告知 …… 65	
8 治 療	66
①小児の薬物療法の特徴 …… 塩川 満 …… 66	
① 薬物動態の特徴 …… 66	
② 小児薬用量の算出方法 …… 67	
②輸液療法の基本 …………… 染谷朋之介, 清水俊明 …… 68	
① 輸液とは …… 68	
② 輸液の方法~どうやって?~ …… 68	
③ 輸液製剤~何を?~ …… 68	
④ 小児に必要な水分量~どれだけ?~ …… 68	
⑤ 小児に必要な電解質 …… 69	
⑥ 具体的な輸液スピードについて …… 71	
⑦ まとめ …… 72	
③輸 血 …… 小田 慈 …… 72	
① 輸 血 …… 72	

② 全血輸血と成分輸血	73	④ 小児慢性特定疾患治療研究事業	74
③ 輸血に伴う有害事象(副作用・合併症)と自己血輸血	73	大関武彦	
9 小児によくみられる症候の病態生理	75		
① 発熱	75	① 嘔吐	81
① 体温の調節機構	75	② 下痢	82
② 発熱の機序	76	⑤ 咳そう	83
③ 熱型	76	山田明	
④ 発熱の原因疾患	77	⑥ 浮腫	84
② 頭痛	77	① 浮腫の病態	84
① 痛みの発生機序	77	② 浮腫を認める疾患・病態	85
② 頭痛の分類	77	⑦ チアノーゼ	86
③ 一次性頭痛	78	田崎考	
④ 二次性頭痛との鑑別	78	⑧ ショック	87
③ 腹痛	79	⑨ 痙攣	89
① 腹痛の発生機序	79	高田哲	
② 臨床的にみた腹痛の種類	80	⑩ 黄疸	90
③ 腹痛の評価	80	① 定義	90
④ 嘔吐・下痢	81	② 病態生理	90
		③ 症状	90
		④ 鑑別すべき疾患	91
		⑤ 体質性黄疸	92
10 小児救急疾患	94	上谷良行	
① 救急処置が必要な子ども	94	② 治療	99
② 誤飲・誤嚥とその処置	95	③ 予後	99
① 消化管異物	95	⑤ 頭部外傷と乳幼児の意識レベルの判定	99
② 気道異物	96	① 頭部外傷	99
③ 誤飲・中毒	96	② 意識レベルの判定	100
③ 熱傷の特徴・重傷度および処置	97	⑥ 小児の救命処置	100
① 小児の熱傷の特徴	97	① 小児の一次救命処置	100
② 診断	97	② 気道閉塞の解除	101
③ 処置	97	⑦ 救急処置を受ける子どもの不安の緩和	101
④ 溺水とその処置	98		
① 病態	99		

各 論

1 先天異常	102		
① 先天異常の種類と特徴	102	② 先天異常の成因別分類と発生頻度	102
升野光雄			
① 先天異常と遺伝性疾患	102	② 染色体異常	105
		野中路子	

① 染色体と遺伝子	105		
② 染色体の数や構造の異常	105		
③ 常染色体の異常	106		
④ 性染色体の異常	107		
⑤ 染色体微細構造異常	107		
⑥ その他の内因による奇形・奇形症候群	107		
③ 外因による奇形	常石秀市	107	
① 感染に伴うもの	108		
② 薬物, 化学物質	109		
④ 先天的な問題を持つ子どもと家族			
2 代謝性疾患			118
① 子どもの代謝の特徴と発達	山口清次	118	
① 子どもによくみられる代謝異常	118		
② 新生児マススクリーニング	118		
② 先天代謝異常の分類	119		
① 先天代謝異常の分類	119		
② 先天代謝異常の主な臨床徴候	119		
③ 先天代謝異常の診断	119		
④ 先天代謝異常の治療	120		
⑤ アミノ酸代謝異常症	120		
⑥ 有機酸代謝異常症	121		
			⑦ 糖質代謝異常症 122
			⑧ リソソーム病 122
			⑨ その他の代謝異常 123
			③ 糖尿病 八木麻理子 123
			① 子どもの糖尿病の特徴と疫学 123
			② 糖尿病の種類とその症状・治療 123
			③ 糖尿病の生活指導 125
			④ 脱水 127
			① 小児の体液調節の特徴 127
			② 脱水の重症度評価とケア 127
			③ 体液の電解質, 酸塩基平衡 129
3 内分泌疾患			130
① 子どもの内分泌疾患の特徴と疫学	大山建司	130	
① 内分泌系の情報伝達機構	130		
② 子どもの内分泌疾患の疫学	130		
③ 主なホルモンの種類と作用	131		
④ 子どもの内分泌疾患の見方, 主要症候	132		
② 成長ホルモン分泌不全性低身長症	大関武彦	139	
			① 低身長の評価 139
			② 診断と治療 139
			③ 成長ホルモン療法の生活指導 140
			③ 尿崩症 140
			④ 先天性甲状腺機能低下症 140
			⑤ 甲状腺機能亢進症 141
			⑥ 先天性副腎過形成症 141
			⑦ 性早熟症 142
4 免疫, アレルギー性疾患			143
① 生体の感染防御機構	市川元基	143	
① 生体における免疫系の役割	143		
② 免疫に関与する細胞や因子	143		
			③ 抗体 144
			④ 組織適合抗原 145
			⑤ 胸腺の役割 145

⑥ 免疫の成立	145	⑦ アトピー性皮膚炎	153
② 原発性免疫不全症	146	⑧ 薬物アレルギー	154
① 免疫不全症と感染	146	⑨ 食物アレルギー	155
② 免疫不全症の分類	147	⑩ アナフィラキシー	157
③ 続発性免疫不全症	149	① 定義と診断基準	157
④ アレルギーの発生機構	西野昌光 149	② アナフィラキシーの発症機序と誘因	158
① アレルギーとアレルゲン	149	③ アナフィラキシーの重症度評価と治療	158
② 子どものアレルギー疾患の特徴と疫学	150	⑪ アレルギー疾患を持つ子どもの治療と生活指導	158
③ アレルギー疾患の観察とアセスメント	151	① 環境整備	158
⑤ 気管支喘息	151	② 治療の基本・集団生活への配慮	159
⑥ アレルギー性鼻炎	152		
5 リウマチ性疾患		③ 若年性特発性関節炎	163
		④ 全身性エリテマトーデス	165
① 小児リウマチ性疾患(膠原病)の特徴と疫学	163	⑤ 川崎病	167
① 概念とその疫学	163	⑥ Iga血管炎	167
② 主な症候とアセスメント	163	⑦ 小児リウマチ性疾患の治療と生活指導	168
② リウマチ熱	163		
6 感染症総論		② 学校伝染病	173
		③ 環境と感染	173
① 子どもの感染症の特徴	170	③ 感染症とその予防	176
① 感染の概念	170	① 予防接種の特徴	176
② 母子感染	171	② 隔離が必要な子どもと家族	178
③ 院内感染	171	③ 感染症情報	178
④ 日和見感染	172	④ 感染症治療の原則	178
⑤ 新生児期・乳幼児期・学童期・思春期の感染	172	① 薬剤感受性菌と耐性菌	178
② 「感染症法」と「学校伝染病」	173	② その他の治療薬	181
① 感染症法	173		
7 感染症各論		⑦ 手足口病	187
		⑧ ヘルパンギーナ	187
① ウイルス感染症	植田浩司 182	⑨ 急性灰白髄炎 ポリオ	188
① 麻疹	182	⑩ 日本脳炎	189
② 風疹	183	⑪ インフルエンザ	189
③ 水痘・帯状疱疹	184	⑫ 伝染性単核症	190
④ 突発性発疹	185	⑬ 後天性免疫不全症候群：エイズ	191
⑤ 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	185		
⑥ 伝染性紅斑	186		

14	ヒトパピローマウイルス	191	4	梅毒	199
15	その他のウイルス感染症	192	5	クラミジア感染症	中野貴司 200
2	細菌感染症	齋藤昭彦 192	1	肺炎クラミジア感染症	200
1	細菌の分類	192	2	性器クラミジア感染症	200
2	グラム陽性球菌	192	3	オウム病クラミジア感染症	200
3	グラム陽性桿菌	195	6	リケッチア感染症	200
4	グラム陰性桿菌	196	1	つつが虫病	201
5	グラム陰性球菌	197	2	日本紅斑熱	201
6	その他の細菌	197	3	Q 熱	201
3	結核	徳永 修 198			
8 呼吸器疾患			山田 明 202		
1	子どもの呼吸器疾患の特徴	202	2	急性喉頭炎	205
1	解剖学的な特徴	202	3	急性気管支炎	206
2	感染症の特徴	202	4	急性細気管支炎	206
2	呼吸器症状	202	4	感染による肺実質、間質の炎症	207
1	呼吸器症状の観察とアセスメント	202	1	ウイルス性肺炎	207
3	感染による気道の炎症	204	2	細菌性肺炎	208
1	上気道炎	204	3	マイコプラズマ肺炎	208
9 血液疾患			210		
1	造血にかかわる諸機能の障害	松崎彰信 210	3	慢性骨髄性白血病(CML)	217
1	造血組織および機構	210	4	その他の関連疾患	218
2	小児期の血液所見の特徴	210	4	新生児・乳児ビタミンK欠乏症	小田 慈 218
3	血液疾患の概要	210	5	特発性血小板減少性紫斑病	218
2	子どもの貧血	213	6	血友病	219
1	再生不良性貧血	213	7	フォンウィレブランド病	219
2	鉄欠乏性貧血	213	8	播種性血管内凝固症候群	220
3	牛乳貧血	213	9	造血器疾患の治療	220
4	遺伝性球状赤血球症	214	1	貧血の治療	220
5	自己免疫性溶血性貧血	214	2	出血傾向に対する治療とケア	221
3	白血病	215	3	化学療法	222
1	白血病の症状とアセスメント	215	4	骨髄移植、末梢血幹細胞移植、 臍帯血移植	222
2	白血病の分類	216			
10 腫瘍性疾患			223		
1	子どもの腫瘍性疾患の特徴	真部 淳 223	1	小児期悪性腫瘍の疫学	223
			2	小児がん治療の目標	224

③ 小児がんの原因	224	⑦ 悪性新生物の治療とケア	232
④ 小児期悪性腫瘍の診断とアセスメント	224	① 化学療法	232
② 悪性リンパ腫	226	② 放射線療法	234
① ホジキンリンパ腫	227	③ 外科的療法	235
② 非ホジキンリンパ腫	227	⑧ 終末期にある子どもと家族	236
③ ウィルムス腫瘍	228	小澤美和	236
④ 神経芽腫	229	① ターミナル・ケア, 緩和ケアと トータルケアの意味	236
⑤ 肝芽腫	230	② 終末期とは	237
⑥ その他の悪性腫瘍	231	③ 終末期のコミュニケーション	238
① 骨腫瘍	232	④ 終末期の子どもの症状緩和	238
② 脳腫瘍	232	⑤ 子どもを看取る家族ケア	239
③ 横紋筋肉腫	232	死別後も含めて	239
11 循環器疾患	242		
① 子どもの循環器疾患の特徴	柳川幸重 242	③ 先天性心疾患関連不整脈	263
① 循環器疾患の疫学	242	④ 遺伝性不整脈	263
② 循環器疾患の診断とアセスメント	242	⑤ 小児期各時期における特徴的不整脈	263
② 先天性心疾患	244	⑤ 心不全	264
① 心室中隔欠損	244	⑥ 起立性調節障害	265
② 心房中隔欠損	246	① 定義	265
③ 動脈管開存症	247	② 頻度	265
④ 心内膜床欠損症	248	③ 分類(ODのサブタイプ)	265
⑤ ファロー四徴症	249	④ 診断	266
⑥ 完全大血管転位	251	⑤ 治療	266
⑦ 左心低形成症候群	252	⑦ 循環器疾患を持つ子どもの治療と日常生活	266
⑧ 大動脈縮窄症	254	① 治療	266
③ 後天性心疾患	米坂 勸 255	② 術前・術後の日常生活	266
① 心筋症	255	⑧ 手術を受ける子どもと家族	268
② 心筋炎	258	① 心理的サポート	268
③ 心膜炎	258	② 子ども的心臓手術の特徴	268
④ 川崎病心後遺症	258	③ 先天性心疾患の手術の種類	269
⑤ 感染性心内膜炎	259	④ 非チアノーゼ性心疾患に対する 手術の考え方	269
⑥ マルファン症候群	260	⑤ チアノーゼ性心疾患に対する 手術の考え方	269
④ 不整脈	261		
① 頻拍性不整脈	261		
② 徐脈性不整脈	262		

⑥ 緊急手術, 準緊急手術を要する疾患	269	⑧ 術後継続医療についての考え方	270
⑦ 術後の合併症の考え方	270		
12 消化管疾患	272		
① 子どもの消化管の特徴	豊田 茂 272	② 肥厚性幽門狭窄症	279
① 消化酵素の分泌	272	③ 消化性潰瘍・ヘリコバクター・ピロリ 感染症	279
② 免疫学的防御能	272	⑤ 腸の疾患	村上龍助 281
③ 各部位の特徴	273	① ウイルス性腸炎	281
② 口の疾患	274	② 細菌性腸炎	281
① 舌小帯短縮症	274	③ 腸重積症	282
② 口内炎	275	④ 急性虫垂炎	284
③ 口腔内カンジダ症 鷺口瘡	275	⑤ ヒルシュスプルング病(巨大結腸症)	284
④ 唾液腺疾患	275	⑥ 先天性消化管閉塞・狭窄	285
③ 食道の疾患	275	⑦ 肛門周囲膿瘍	286
① 先天性食道閉鎖症・狭窄症	275	⑥ 消化器疾患を持つ子どもの治療とケア	286
② 食道アカラシア	276	① 下痢と食事指導	286
③ 胃食道逆流症・食道裂孔ヘルニア	276	② 中心静脈栄養法	289
④ Mallory-Weiss症候群	277	③ 人工肛門	290
⑤ 食道・胃異物	277		
④ 胃の疾患	278		
① 胃軸捻転	278		
13 肝胆道・膵・腹膜疾患	291		
① 子どもの肝胆道・膵・腹膜疾患の特徴	虻川大樹 291	④ D型肝炎	301
② 新生児肝炎	292	⑤ E型肝炎	302
③ 遺伝性肝内胆汁うっ滞症		⑦ 急性膵炎	302
およびシトリン欠損症	293	⑧ 横隔膜ヘルニア	302
④ 胆道閉鎖症	294	⑨ 急性腹膜炎	302
⑤ 先天性胆道拡張症	295	⑩ ヘルニア	302
⑥ ウイルス肝炎	藤澤知雄 296	① 臍ヘルニア	302
① A型肝炎	297	② 臍帯ヘルニア	303
② B型肝炎	297	③ 腹壁破裂	303
③ C型肝炎	301	④ 鼠径ヘルニア	303
14 腎, 泌尿器系疾患	304		
① 子どもの腎, 泌尿器系疾患の特徴	服部新三郎 304	② 学校検尿	305
① 尿検査	304	③ 子どもの腎機能のアセスメント	307
		④ 腎生検の適応と援助	308

②腎不全	308	① アルポート症候群	316
① 急性腎障害, 急性腎不全	308	② 良性家族性血尿, 菲薄基底膜病	316
② 慢性腎不全	309	⑦先天性腎尿路奇形	316
③糸球体腎炎の臨床分類	関根孝司 311	① 腎形成異常	316
① 急性腎炎症候群	311	② 尿路通過障害(水腎症)	317
② 慢性腎炎症候群	311	③ 膀胱尿管逆流	317
④一次性糸球体疾患	岡田晋一 313	④ 重複腎盂・尿管	317
① 溶血性レンサ球菌感染後急性糸球体腎炎	313	⑤ 巨大膀胱	318
② IgA腎症	313	⑧尿路感染症	318
③ 膜性増殖性糸球体腎炎	314	⑨精巣, 陰囊の疾患	318
④ 膜性腎症	314	① 停留精巣	318
⑤ 半月体性糸球体腎炎	314	② 精巣捻転	318
⑥ 微小変化型ネフローゼ症候群	314	③ 陰囊水腫(精巣水腫)	318
⑦ 巣状分節性糸球体硬化症	315	⑩腎疾患を持つ子どもの治療とケア	服部新三郎 319
⑤全身疾患に基づく糸球体腎炎	315	① 食事指導	319
① 溶血性尿毒症症候群	315	② 生活管理指導	319
② 紫斑病性腎炎	315	③ 薬物療法	320
③ ループス腎炎	316	④ 透析療法の適用基準と選択	320
⑥遺伝性腎炎	316	⑤ 腎移植	323
15 神経性疾患	325		
①子どもの中枢性疾患の特徴	永井利三郎 325	④奇形	334
① 中枢性疾患の症候とアセスメント	325	① 神経細胞移動障害	334
② 中枢性疾患の診断	326	② 二分脊椎(神経管閉鎖障害)	336
②髄膜炎, 脳炎, 脳症	熊田知浩 328	⑤脳腫瘍	337
① 化膿性髄膜炎	328	① 髄芽腫	337
② 無菌性髄膜炎	329	② 頭蓋咽頭腫	338
③ 脳炎	330	⑥脳血管性疾患	338
④ 急性脳症	331	① 頭蓋内出血	338
③神経皮膚症候群	332	② もやもや病(ウィリス動脈輪閉塞症)	339
① 結節性硬化症	332	⑦脳性まひ	340
② 神経線維腫	333	⑧リハビリテーションに向けた看護	342
③ スタージ・ウエバー症候群	334	⑨在宅ケア	343
16 子どもの痙攣性疾患	石田喬士 344		
①子どもの痙攣性疾患の特徴	344	③脳波検査	344
②子どもの痙攣性疾患の疫学	344	④熱性痙攣	344

⑤ てんかん	345
① 概念	345
② てんかん発作の国際分類	346
③ てんかんおよびてんかん症候群の 国際分類	346
④ 點頭てんかん ウエスト症候群	347
⑤ レンノックス・ガストー症候群	347
⑥ 小児欠神てんかん	347

17 運動器疾患

① 子どもの運動器疾患の特徴	350
① 筋収縮の機構とその障害	350
② 臨床検査	350
② 進行性筋ジストロフィー	351
① デュシェンヌ型筋ジストロフィー/ ベッカー型筋ジストロフィー	351
③ 先天性筋ジストロフィー	352
① 福山型先天性筋ジストロフィー	352
④ 先天性ミオパチー	353
⑤ ミトコンドリア病(脳筋症)	353
① 慢性進行性外眼筋麻痺	353
② MERRF	353

18 発達障害および精神疾患

① 発達障害とその分類	林 隆	356
② 知的能力障害(知的発達症/知的発達障害)		358
③ 限局性学習症/限局性学習障害		359
④ 注意欠如・多動症/注意欠如・多動性障害		359
⑤ 自閉スペクトラム症/ 自閉症スペクトラム障害		360
⑥ 発達障害の医療		361
⑦ 特別支援教育の実際：教育現場での対応		361
⑧ 障害福祉制度		361
⑨ 排泄障害	柳川敏彦	362
① 夜尿症		362
② 遺糞症		363

⑦ 中心・側頭部に棘波を持つ良性 小児てんかん	348
⑥ 泣き入りひきつけ	348
⑦ 痙攣性疾患の治療	348
① 痙攣重積状態の治療	348
② てんかんの治療	348
⑧ 痙攣性疾患の日常生活での注意点	349

竹島泰弘 350

③ MELAS	354
⑥ 多発性筋炎	354
⑦ 脊髄性筋萎縮症	354
① ウエルドニツヒ-ホフマン病	354
⑧ 重症筋無力症	354
⑨ 骨系統疾患	355
① 先天性股関節脱臼	355
② ペルテス病	355
③ 先天性筋性斜頸	355
⑩ 在宅人工呼吸管理	355
① 非侵襲的陽圧換気療法	355
② 侵襲的陽圧換気療法	355
⑩ チック症, トウレット(チューレット)症	364
⑪ 幼児期または小児早期の哺育, 摂食障害	364
① 異食症	365
② 反すう症	365
③ 幼児期または小児期早期の哺育障害	365
⑫ 思春期に生じる摂食障害	365
① 神経性無食欲症	365
⑬ 睡眠障害	366
⑭ ヒステリー	368
⑮ 児童虐待	368
① 児童虐待の概要	368
② 児童虐待防止に関する法律	369
⑯ 不登校	369

新生児および周産期疾患

1 新生児とその適応生理

平野慎也 … 371

- ① 胎児血液循環と新生児循環 …… 371
 - ① 胎児循環 …… 371
 - ② 新生児循環 …… 372
- ② 新生児に関する言葉の定義 …… 373

- ① 新生児の分類 …… 373
- ③ 適応生理 …… 375
 - ① 肺水と新生児一過性多呼吸 …… 375

2 新生児仮死

高田 哲 … 380

- ① 新生児仮死の概念 …… 380
- ② 新生児仮死を引き起こす要因とその予測 …… 380
- ③ アプガー・スコア …… 380
- ④ 蘇 生 …… 380
- ⑤ 低酸素性虚血性脳症 …… 382

- ⑥ 新生児の頭蓋内出血 …… 382
 - ① 脳室内および脳室周囲出血 …… 383
 - ② 硬膜下出血, 硬膜外出血 …… 383
 - ③ くも膜下出血 …… 383
- ⑦ 脳室周囲白質軟化症 …… 384
- ⑧ ハイリスク児のフォローアップ …… 384

3 新生児黄疸

李 容桂 … 385

- ① ビリルビン代謝 …… 385
- ② 病的黄疸の分類と診断 …… 386
 - ① 早発黄疸 …… 386
 - ② 重症黄疸 …… 386

- ③ 遷延性黄疸 …… 387
- ③ 母乳に伴う黄疸 …… 388
- ④ 核黄疸 …… 388
- ⑤ 黄疸の治療 …… 389

4 新生児の呼吸障害

高田 哲 … 390

- ① 新生児の呼吸障害とそのアセスメント …… 390
- ② 新生児一過性多呼吸 …… 391
- ③ 胎便吸引症候群 …… 391
- ④ 新生児遷延性肺高血圧症(胎児循環遺存症) …… 392
- ⑤ 呼吸窮迫症候群 …… 392

- ⑥ 慢性肺疾患 …… 393
- ⑦ 無呼吸発作 …… 393
- ⑧ 在宅医療の導入 …… 394
 - ① 在宅酸素療法 …… 394
 - ② 在宅人工呼吸療法 …… 395
- ⑨ 在宅医療の現況 …… 395

5 新生児感染症

常石秀市 … 396

- ① 新生児感染症の特徴 …… 396
- ② 感染経路 …… 396
 - ① 経胎盤感染 …… 396
 - ② 経産道感染 …… 396

- ③ 母乳感染 …… 397
- ④ 院内感染(水平感染) …… 399
- ③ B群溶血性レンサ球菌感染症 …… 399
- ④ ウイルス胎児感染 …… 400

関連領域

1 皮膚科

西本周平, 新関寛徳 … 401

- ① 母 斑 …… 401
 - ① 赤あざ …… 401

- ② 青あざ …… 401
- ③ 茶あざ …… 402

② 湿疹・皮膚炎	402	③ 皮膚感染症	402
2 歯科		馬場祥行, 金田一純子	
① 歯の種類と萌出	404	④ 歯列・咬合の異常	406
② 日常よくみられる小児歯科疾患	404	⑤ 先天性疾患・全身疾患に伴う歯科疾患	407
① 歯の疾患	404	⑥ 口腔習癖	408
② 口腔粘膜の疾患	405	⑦ 入院患者の歯科的管理	408
③ 口腔外傷	406		
3 耳鼻咽喉科		大津雅秀	
① 急性中耳炎	409	⑤ 慢性副鼻腔炎	411
① 病態	409	① 病態	411
② 診断	409	② 診断	411
③ 治療	409	③ 治療	411
④ 合併症	409	⑥ アデノイド肥大・口蓋扁桃肥大	411
② 滲出性中耳炎	409	① 病態	411
① 病態	409	② 診断	411
② 診断	409	③ 治療	412
③ 治療	410	⑦ 声帯結節	412
③ 先天性感音難聴	410	① 病態	412
④ 鼻出血	410	② 診断	412
① 病態	410	③ 治療	412
② 治療	410		
4 眼科		野村耕治	
① 流涙・眼脂・結膜充血	413	② 眼瞼下垂	414
① 鼻涙管閉塞	413	③ 白色瞳孔	414
② 結膜炎	413	① 網膜芽細胞腫	414
③ 霰粒腫・麦粒腫	413	② 第1次硝子体過形成遺残	415
④ 内反症	413	③ 網脈絡膜欠損(コロボーマ)	415
⑤ 緑内障	414	④ コーツ病・滲出性網膜炎	415
② 眼位異常・頭位異常・眼球運動障害	414	④ 瞳孔領白濁	415
① 斜視	414	① 白内障	415
5 整形外科		衣笠真紀	
① 先天性股関節脱臼	416	② 診断	416
① 先天性股関節脱臼とは	416	③ 治療	418